

所属・氏名（看護学部 看護学科 氏名：乗越 健輔）

著書，学術論文等の名称	単著 共著 の別	発表 年月	発行所，発表雑 誌等又は発表 学会等の名称	概 要
1 (学術論文) A qualitative study on the attributes of nurses' workplace social capital in Japan 《筆頭論文》	共著	2018.1	Journal of Nursing Management. 26(1), 74-81.	論文全体の概要：病院に勤務する看護師 32 名に対して個人面接調査を実施し，職場におけるソーシャル・キャピタルの構造を検討した。KJ 法を用いて分析を行ったところ，【感謝の交換】【とらわれない情報共有】【信頼する力】【利他的互惠性】および【強みへのアクセス】の 6 つのグループに統合された。 著者：乗越健輔，小林敏生，田淵啓二 担当：研究デザイン，データ収集，分析，論文執筆
2 (学術論文) Literature review on tongue pressure of healthy Japanese	共著	2018.6	Science Journal of Public Health. 6(3), 86-90.	論文全体の概要：健康な日本人の舌圧の傾向を明らかにすることを目的に文献検討を行った。12 文献を研究の対象として，性別および年齢によって舌圧力を分類した。その結果，女性では舌圧は 60 歳まで維持され，その後の舌圧の低下は男性と比較して中程度でした。男性の場合，舌圧の低下は 40 歳代から始まり，その舌圧は 70 歳代の女性とほぼ同程度であった。 著者：田淵啓二，乗越健輔，小林敏生 担当：論文執筆
3 (学術論文) 高齢者における人生の 振り返りに関する 質的研究	共著	2019.3	広島国際大学看 護学ジャーナル。 16(1), 17-28.	論文全体の概要：サクセスフル・エイジングを実現している高齢者 12 名に半構造化面接調査を行い，これまでの人生の振り返りと今後の人生への思いに関する語りを分析した。その結果，自らが歩んできた人生については，【信念を貫いて生きてきた】【周囲の人とのかかわりを大事にしてきた】【懸命に生きた人生に満足している】の 3 カテゴリーが抽出された。 著者：山田智子，磯村由美，乗越健輔，白木智子，近藤裕子 担当：データ収集
4 (学術論文) A comparative study of the physiological and psychological effects of forest bathing (Shinrin-yoku) on working age people with and without depressive tendencies	共著	2019.6	Environmental Health and Preventive Medicine. 24(1), 46.	論文全体の概要：155 名の労働者を対象に，森林浴の生理学的および心理学的な効果を検証した。その結果，森林浴後，対象者の血圧が有意に減少した。加えて，抑うつ傾向のある者は，抑うつ傾向のない者よりも多くの POMS（緊張・抑うつ・怒り・活気・疲労・混乱を評価する尺度）項目で有意に大きな改善を示し，それらの多くは，抑うつ傾向のある者となない者の間で差がなくなった。 著者：古屋敷明美，田淵啓二，乗越健輔，小林敏生，折山早苗 担当：論文執筆
5 (学術論文) Development of a relational workplace social capital scale for Japanese nurses 《筆頭論文》	共著	2020.8	Environmental Health and Preventive Medicine. 25(1), 40.	論文全体の概要：本研究では，職場における看護師の Relational Social Capital 尺度日本版を開発し，その信頼性と妥当性を検討した。看護師 309 名を対象に質問紙調査を行った結果，一定の信頼性と妥当性が確認され，Relational Social Capital 尺度日本版が臨床現場での健康的な職場環境の評価や人的資源管理に役立つ可能性が示唆された。 著者：乗越健輔，小林敏生，田淵啓二，折山早苗 担当：研究デザイン，データ収集，分析，論文執筆